NICHIEI INTEC

仕様

定格(Panasonicコンセント仕様)	20A 250V AC
出力電力	3.2kW
材質(ポール部)	アルミ
色(ポール部)	ブラック
色(カバー付屋外コンセント)	ブラック

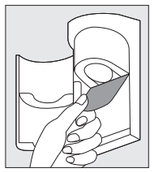
EV充電器は左後方に設置します

※地下段への設置は、機種により収容可能寸法が変更となる場合がございます。
詳しくは営業担当までお問い合わせください。

充電方法

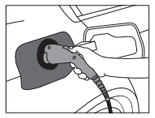
1
車から車載充電ケーブルを取り出します。

2
保護カバーを開けてコンセントカバーを開きます。

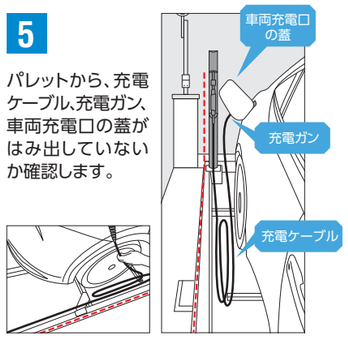


3
コンセントカバーを開いたまま、電源プラグを差し込み、保護カバーを閉めます。ケーブルは必ずケーブル用フック内に収めてください。

4
充電用コネクタを車の給電口に差し込みます。



5
パレットから、充電ケーブル、充電ガン、車両充電口の蓋がはみ出していないか確認します。



⚠ 注意ケーブルがパレットからはみ出さないようにご注意ください。

- 充電ガンと充電ケーブルがパレットからはみ出さないようにご注意ください。はみ出したまま装置を動かすと、断線する恐れがあります。
- 車の側面に充電口がある車は、充電口の蓋が開いた状態でパレットに収まらない場合は、充電できません。

※記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。
※改良のため、予告なく製品の仕様および外観の一部を変更することがございますので予めご了承ください。

日栄インテック株式会社
モビリティ事業部

〒110-0014 東京都台東区北上野 2-23-5
住友不動産上野ビル 2 号館 8 階
TEL : 03-6479-5118 FAX : 03-5246-3701

【西日本事業所】
〒551-0002 大阪府大阪市大正区三軒家東2-11-23
TEL : 06-7175-8219 FAX : 06-6583-9003

https://www.parkingsystem.jp

202609

NICHIEI INTEC

EV充電×機械式駐車装置

全機種全段に設置が可能!

ピット昇降式の場合、
地下段にも対応しています。

※日栄インテックの装置に限ります。

既設の装置へ後付が可能!

設置の際に装置を
入れ替える大掛かりな工事は
必要ありません。

※日栄インテックの装置に限ります。

提案/設置から運用サービスまでまとめて提案可能!

提案/設置から運用サービス
のご提案までを
一括で対応いたします。

※運用サービスはサービス事業者様と
ご契約いただきます。

ご提案の流れ

機械式駐車場への設置は、まずメーカーへお問い合わせください!
ご相談から現場調査、導入後のアフターフォローまでを一括でサポートします。

※アフターフォローは駐車装置本体の定期保守点検をご契約の場合に限ります。

1. ヒアリング
2. 現場調査
3. 提案・御見積
4. 理事会・総会決議
5. ご契約・**補助金申請**
6. 設置工事
7. **充電運用**・メンテナンス

※既設の場合となり、新設の場合は、②④が不要となります。

EV充電設備の設置工事だけでなく、**運用**や**補助金申請**についてもご提案が可能です。

製品概要

機械式駐車場の種類を選ばず設置可能

日栄インテック社製の機械式駐車場なら全機種に対応しています。ピット昇降式の場合には、地上段だけでなく、地下段にもEVコンセントの設置が可能です。

※地下段への設置は、機種により収容可能寸法が変更となる場合がございます。詳しくは営業担当までお問い合わせください。

使いやすさを追求したデザイン

装置内でしゃがむ必要がなく、充電しやすいポール型を採用し、入出庫や乗り降りの邪魔にならない省スペース設計となっています。

既設に後付も可能で、物件の付加価値を向上

機械式駐車場の新規設置時だけでなく、既設の装置にも後付が可能です。日栄インテックなら現場調査から運用・メンテナンスまでを一括でご提案しています。まずはお気軽にご相談ください。

※余剰電力量を超える設置をご希望の場合には、電気容量の追加工事が必要です。

パナソニック製のコンセントを使用。いたずら防止の簡易錠付で、南京錠(市販品)での施錠も可能です。

カーボンニュートラルに向けて、EVの普及が加速することで、充電器の需要も増加。機械式駐車場へ設置するEV充電器も、国の補助金を活用して設置いただけます。

EV充電の運用サービス連携

集合住宅で導入する際の課題

- **充電料金の徴収** 料金徴収に手間がかかる
- **使用量の確認/管理** 電力量の調整ができないか
- **不正利用** 登録ユーザー以外に使用できないようにしたい

課金運用や充電管理が可能な「EV充電の運用サービス」もご検討いただけます。日栄インテックの機械式駐車場なら、多様なEV充電サービスとの連携が可能です。

Terra Charge との連携の場合

アプリを使って簡単に充電、管理者での料金徴収が不要に

充電スポット検索・充電予約・充電・充電料金の決済が全てスマートフォンアプリで可能。充電料金は使った分だけEVユーザーが負担することで、管理者による料金徴収が不要です。

App Store からダウンロード　Google Play で手に入れよう

「管理ダッシュボード」で複数拠点の管理や充電履歴の確認ができる

複数拠点をお持ちの管理会社様は、パソコン(WEBブラウザ)から「管理ダッシュボード」へログインすることで、管理業務を行うことが可能です。充電状況や充電に利用された想定電力量を確認できます。

分電盤への工事が不要で安価に設置できる

テラチャージの通信機器を駐車装置へ組み込むため、分電盤への設置工事は必要ありません。EV充電設備の取り付けだけでテラチャージを利用いただけ、他社サービスと比較して安価に設置いただけます。

※余剰電力量を超える設置をご希望の場合には、電気容量の追加工事が必要です。

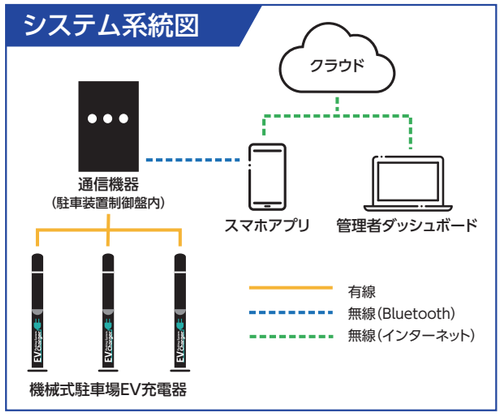
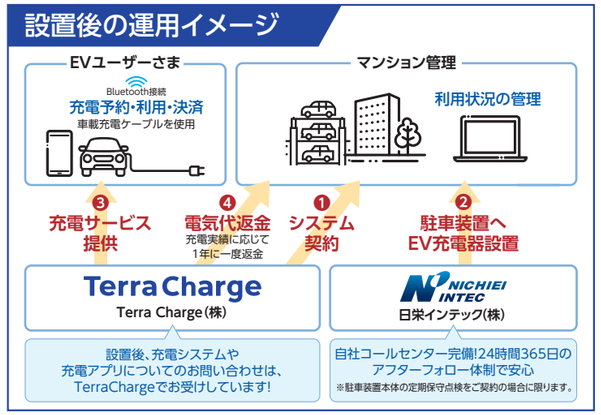
不正利用を防止できる

充電器ごとに「マイ充電器コード」を発行することができるため、利用者を限定して充電設備をご利用いただけます。

デマンドコントロール機能により、電気基本料金のセーブにつながります

EV充電器を複数台設置の場合に、同時稼働台数の上限(3台中2台まで同時稼働など)を設定することができます。これにより電気基本料金のセーブにつながります。また上限まで使用していても、充電予約をすれば充電終了後に自動で次の充電が開始される「スタンバイ充電機能」もご利用いただけます。

システム系統図



設置後の運用イメージ